

佐藤 康弘 議員

確かな学力を

議員 児童生徒が「確かな学力」を身に付けるには、

個に応じた指導の充実

町長 互見授業を含めた研修の充実と、子どもの発達段階や学習内容・学習展開に応じて、チームティーチングや課題別・習熟度別など、効果的に学習形態を変えながら個に応じた指導の充実を図る。

リサイクル事業は

議員 リサイクル事業は現状を維持できるのか。

連携・協力を図りながら

町長 町保健衛生協会やPTAなどの関係団体、また資源回収業者とも連携・協力しながら推進し、「ごみの減量化・資源化」に努める。



旧大日町保育所

旧大日町保育所はどう活用する

議員 旧大日町保育所を有効に利用するための整備概要は。

複合型社会福祉施設に

町長 旧大日町保育所を、西部児童館と大日町老人ふれあいセンターに転用して、複合型社会福祉施設とする。

中川 光久 議員

予算編成の方針は

議員 町民に夢と幸せを与える予算編成ができたのか。

教育予算を積極的に

町長 子育てや、未来を担う子供達に関係する教育予算を中心に、限られた財源の中だが、精一杯の予算編成ができたと思う。

情報の共有は

議員 町民と情報を共有する作業は、何をどんな方法で取り組むのか。

ホームページの

利活用

町長 ホームページや、町広報・ケーブルテレビ等の利活用と、町政報告会や懇談会の開催を予定している。



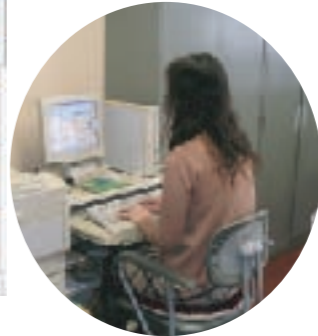
みなさん見てください！立山町ホームページ

人材の育成は

議員 職場づくりの手法と人材の育成についての決意は。

人事評価制度を導入したい

町長 身の丈にあった行政運営で、トップダウン+ボトムアップの職場をめざし、客観的な人事評価制度の導入を考えている。



坂井 立朗 議員

町費はどのくらい

議員 平成15年のスイス視察では町費(税金をいくらか使ったのか。

交流会経費110万

町長 8日間の旅費や現地での交流経費など総額約1,318万円だった。この内、参加者37名の旅費は個人の負担であり、町費で支出したのは現地での交流会経費他の合計110万円である。

活字離れにどう対処

議員 「文字・活字文化振興法」にどのように向き合うのか。

基礎学力の向上

教育長 各学校において、教育指導計画に基づき、「朝の読書タイム」や「漢字計算タイム」を取り入れ、「読み書き、計算」などの基礎



学校司書の配置は

議員 「学校司書」をどのように配置するのか。

雄山中学校に

教育課長 新年度に1名を雄山中学校に配置し、今後さらに配置について研究していきたい。



雄山中学校図書館

町田 信子 議員

保健福祉総合センター

議員 町長がめざす保健福祉総合センター建設の構想は。

五百石駅と一体化

町長 町中心部である五百石駅周辺に、保健センター・社会福祉協議会や健康福祉センターの一部、更には、図書館の施設を併設した福祉関連施設を集中させ、しかも五百石駅と一体化する構想を考えている。

現物給付方式の拡大を

議員 幼児医療費現物給付方式を富山市にも広げては。

関係機関に働きかける

町長 町の医師会を始めとして、富山市医師会並びに関係機関に働きかけを行い、拡大に向けて理解が得られるよう努力したい。



マンモグラフィ撮影機



乳がん検診車 (マンモグラフィ搭載)



健康を守る方策は

議員 女性の健康を守る乳がん検診車(マンモグラフィ搭載)の増車を。

受診率の向上を図る

健康福祉課長 平成18年度は18回で1,600人分の受診日を確認している。乳がんの死亡率は年々増加しており、町でも乳がん検診の受診率目標を平成20年度30.1%としている。17年度末受診率が25.8%という現状であり、受診しやすい検診体制の整備に努力したい。